

令和元年度第1回松原市民図書館協議会 記録

日時 令和元年7月9日(火)
場所 松原図書館 2階集会室
出席者 図書館協議会委員 7名
事務局 館長、館長補佐、主幹、係員

(事務局)

定刻となりましたので、それではこれより、令和元年度第1回図書館協議会を開催させていただきます。

本日の欠席は〇〇委員と〇〇委員から届出がありましたので、ご報告させていただきます。

この会議については傍聴席を設けています。注意事項について、厳守をお願いします。

まず、資料の確認をさせていただきたいと思います。お手元に2点資料を置いています。A4の次第が1枚、それからA3のホッチキスで止めた新館の予想図が入った資料が1枚です。足りない方いらっしゃいますか、よろしいでしょうか。

それでは、会議の開催に先立ちまして、図書館長より挨拶させていただきます。

(事務局館長)

みなさん、おはようございます。着座して申し訳ございません、ご挨拶させていただきます。

本日はお忙しい中、令和元年第1回図書館協議会にご出席賜り、ありがとうございます。

今日は現在、建設中の新図書館の建設状況を見ていただき、いろいろ、ご感想はあるかと思えます。後ほど、ご意見等いただければありがたいです。

また、昨年度については図書館協議会の年度末開催をしておらず、その間、松原市図書館行政の在り方についてなど、少し後ほど、ご説明させていただきます。最初に戻りますが、新図書館については、今年11月完成予定としております。また、来年1月下旬に開館予定としております。今後とも松原市の図書館行政について、ご意見をいただきたいと思いますので、本日はよろしくお願い致します。

(事務局)

それでは、会長に進行をお願いします。

(会長)

では図書館協議会の円滑な運営に関し、皆様のご協力をお願い致します。

それでは、式次に従い議事を進めさせていただきます。報告1「新図書館の指定管理者の指定について」事務局より説明をお願いします。

(事務局)

それでは報告1「新図書館の指定管理者の指定について」ですが、新図書館の管理運営については、直営・指定管理者の議論がありましたが、民間のノウハウや新しい企画力、また費用対効果の面で判断をして、指定管理者制度導入の方向で、準備を進めてまいりました。今年の3月末より公募を行い、3団体から応募がありました。そのうちの、1団体、TRC松原グループが利用者サービスの面など優れていると判断して、指定管理者の候補者としました。

今年6月の松原市議会第1回定例会に、指定管理者の指定についての議案を提出しました。

6月28日の本会議で、可決いただき、新図書館を TRC 松原グループが指定ということになりました。指定の期間は令和元年7月1日から令和7年3月31日迄です。以上です。

(会長)

はい、事務局の説明が終わりました。委員の皆様の意見討論をお願いしたいと思います。

何かございますでしょうか。では、私から質問させてください。

3団体の中から、TRC さんに決まったという話ですけれども、他の2つに関しては、具体的な候補名を挙げなくていいのですけれども、こういった内容で、ご提案されたかということを中心に説明していただいてもよろしいでしょうか。

(事務局館長)

1団体につきましては、IT化が優れた会社でありまして、そういった面で、そういうのを表に出して提案する内容でありました。もう1団体につきましても、近畿圏では実績の無いところではあるのですけれども、関東圏ではけっこう実績のある業者で、関東でやっている図書館の運営の内容について提案していました。

(事務局)

関東の方で運営元、2社の合同体、共同体なんですけど、関東で実績ある会社と関西の実績のある会社がひっついた2社の合同会社で公募してくださったのが1つです。

もう1つは、先ほど言ったように IT を主とする業種。そこも共同体で、2社からあったのですけれども、3社を審査した結果、TRC 松原のところに市議会で決定しました。

(事務局館長)

まあ、本を貸す、今思い出したんですけれども、認知症に関してや、盲導犬を用いた講演会等を企画する提案を関東の会社の方であったり。基本的には、本を貸すとか借りるとか基本ベースですけれども、もう1社については、例えば、松原市で、まちかどで本を連携したところであったり、アルバムを使った図書思い出作りのような冊子を作ってあったり。

あとはその IT で優れている企業さんは、松原市内の企業、例えば市内の大手の食品会社を通じてコラボして、屋上を使った、屋上でサンドイッチを作ろうとか、そういうふうな、社会教育的な部分を踏まえた内容を主に入れた提案でありました。色々、良い面は他社さんありましたが、TRC さんが総合して、価格面であったり、利用者サービスにおいて TRC さんが優れているという判断のもとで今回、選ばせていただいたということです。

(会長)

ありがとうございます。なにか他に質問等ございますでしょうか。

(委員)

他社のちょっと特徴についてお話をされましたが、TRC さんについてはもう少し具体的にどのあたりが総合的ということなんですけれども、その中でも、特徴的なサービスがあればぜひ教えていただきたいです。

(事務局館長)

まず TRC さんは、本の納品については、市民の方からリクエストされて、発注納品まで一括されているもので、今現在、取引しているところは、発注してから平均して1か月前後くらい時間がかかりますが、TRC さんは、早かったら1週間くらいで本が届く。あとは、モノのサービスになってくるのですけれども、2階のエントランスでアロマの香りを演出するとか、ブラウジングコーナ

一で自然を演出するなど、こちらの企業さんがやっているのは、本の消毒機を設置するとか、これは他社さんもお金をかければできる話ですが。全国で指定管理と委託を含めて約500館やっているんです。他市での成功事例をその館に取り込むとか、会社内で連携をとった企画運営については、どんどん入れていくような内容でありました。連携がとれる運営をできることもあって評価が高かったということでございます。

(会長)

他に何か質問等はございますでしょうか。では無いようですので、報告2の「その他」について、事務局より説明をお願いします。

(事務局)

愛称募集のことを報告させていただきます。今現在、市内15校の小学校にお願いしているのですけれども、小学4・5・6年生を対象に、今建設中の新しい図書館の愛称を募集しています。資料2枚目をお願いします。愛称の方は、ひらがなでも漢字でも「まつばら」を入れた8文字以内で、小学校の方にお配りしています。名称はこのA3の用紙になります「松原市民松原図書館」と名称として決まっておりますので、その下に、赤い丸字のところには何か8文字考えていただいて、入れていこうかなとなっております。以上です。

(会長)

事務局より趣旨説明が終わりました。委員の皆様の意見討論をお願いします。何かご意見ありませんでしょうか。

(委員)

館内の使い方というところでも、その業者さんだけが考えるのではなく、どういうふうに使えますか、というような提案とかは、提案の場っていうのもあるのでしょうか。

(事務局館長)

今、この名称じゃなくて別のことの質問ですね。一応、現在、ボランティア団体さんもいらっしゃるんで、ボランティア団体さんが使っている、ボランティア団体さんも2通り分かれるんですけども、読み聞かせをする団体さんであったり、障害者サービスとか〇〇さんも所属されている団体であったり、そういう部分については運営形態が変わるということもあるので、場を設けて、話を聞いて進めていくということも考えています。

運営については、後で本来議題にあがって無かったですが、例えば学校等の連携。今、配本車というのがあって、小学校とかの連携は、学校の先生が本を団体貸し出しで借りるんですけども、今回事業者さんの提案としては、団体貸し出しを積極的に協力しますよと、学校への配送とか回収についても頑張っていきたいということを言っている。そういうのは調整させていただいて、より指定管理に提案いただいた中で、より積極的に図書館を活用してもらうような提案の所は調整したい。

後でお話ししようと思っておりましたが、校長先生、お2人いらっしゃるんで、〇先生もいらっしゃるんで、例えば配本する時間であったりというのは、どういう時間帯がよろしいですかと言った場合、契約の期間やお金の捻出もあるので、どの時間帯であれば可能ですということだったら、分館に対しての配送もまだ残っております。そのことを絡めた運営時間を協議して行って、より高めたいというふうに考えております。以上です。

(会長)

ありがとうございます。それでは愛称募集以外でも構いませんので、その他、何かございますでしょうか。さきほど行った見学の内容でも問題ないと思います。では、事務局から。

(事務局館長)

今、お話しさせてもらった、学校への団体貸し出し、幼稚園はなかなか少ないですけれども。団体貸出って冊数があるんですけど、今学校の先生の部分で学期にいっぱい取りに来られる。けっこう先生、手間かと思うんですけども、配送の時間帯っていうのを考えるにあたり、学校現場でいうと、授業やっている先生が図書室もお手伝いされていると思うんですけども、例えば特に小学校の場合だったら、配送する時間としては午前中は難しいのかどうか。どんなものでしょうか。逆に事務局から質問してすみません。

(委員)

配送でどういう内容を配送していただいた方と、こちらの受け取る側で、調整をするかという中身によると思います。単に配送していただいて、それを受け取ってということだけであれば、午前中の時間帯であっても、特に差支えはないのかな。ただ、そこでやり取りをするということになると、特に小学校の場合は、昼間の時間帯は、ほぼ職員室に誰もいない。管理職と事務職ぐらいしか、職員室にいない時間帯が圧倒的に多いのです。学年の担任なりと配送していただいた方と、なんらかのやり取りするとなると、なかなかちょっと難しいのかなというふうに思います。それよりも、その前にたぶん色々な打ち合わせがあつて、学校の方からこういう本をこれだけ欲しいとか、というその打ち合わせであつたり、その時間をどれだけできるのか、ということにもよると思うんですけども。そういうことも含めて、対応ができるとなるとやはり、子どもが帰った後、放課後の時間帯ということになるのかなと思います。

(事務局館長)

幼稚園現場として、団体貸し出しが少ないと思うんです。やはり本の数って限られていると思いますが、先生方が読み聞かせしたり、保護者の方が読み聞かせするっていうのは以前お聞きしたことがあります、そういう配送があれば現場の方も非常に・・・。

(委員)

とてもありがたいです。今度、こども園が令和3年4月にオープン予定で、対象になっている園が3園ございますが、本がとても老朽化していること。実際にその本を持っていくべきかどうか、すごく思案しております。もし、図書館の本をお借りできるなら、とてもありがたいですし、いまその配送・配収をお願いできれば、なおありがたいと思ひ聞かせていただいております。

(事務局館長)

そういった意見を、我々事務局は指定管理になる所に各社に聞いた。配送、今までやっていないけれども、各社、良いこと言うんですけども、本当にやってもらうにあたって、我々、事務局として調整していかないといけない。今、各館に配送は午前中なんですけれども、現場の声を聞いて、幼稚園側も学校側も先生が居て、ちゃんと打ち合わせできるのかなというのは、考えているところではありますので、その辺の時間帯、配送する時間帯を踏まえて、運営していただきたい、ということでご意見いただいた。またその件については、アンケートとかまた何かあれば、言っていただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

(会長)

その他の点から意見ありますか。他に質問とか、ご意見ありますでしょうか。
それでは無いようですので、これで本日の会議を終了したいと思います。最後に事務局からお願いいたします。

(事務局)

いろいろご意見いただき、ありがとうございました。本日の議事については議事録で、公開を予定しています。議事録はでき次第、皆様にご確認していただきますので、よろしくお願ひします。ご意見のなかで、実現できるものは取り入れていきたいと考えております。
本日はお忙しい中、ご出席いただきありがとうございました。